



今こそ「ONE TEAM」となり、JR産業に集うすべての仲間の雇用と生活を守ろう

2021年 3月18日

日本鉄道労働組合連合会

JREユニオン2021春闘交渉妥結

定期昇給の実施(昇給係数2)

基準内賃金の1人当たり平均増加額:約 3,200 円

新たなライフスタイルに対する総合的な処遇改善

- ▶ **新しい生活様式の応援のため、JRE MALLの社員向け割引商品を拡充**
- ▶ **令和4年度に社宅居住期間が15年以上となる社員について、期限制限を1年間延長**

JREユニオンは本日11時から、2021春季生活闘争の第3回団体交渉を行い、会社から、申1号「賃金引き上げの要求について」に対する最終回答が示された。

会社は、「単体の通期業績予測における営業利益が、2度目の緊急事態宣言によるご利用の減少等を踏まえ、9月発表時の▲4,630億円から1月には▲5,080億円に下方修正されたこと」「発足から30年以上をかけて約3兆円を返済してきた有利子負債が、減収に対応するための社債等の発行により、前年度末から約1兆円増加するなど、財務的にも非常に厳しい経営状況にあること」「ポストコロナ社会の不可逆的な構造変化により、経営環境は大きく変化し、この変化は元には戻らないこと」等を理由に、「当社の経営状況などを踏まえれば、これまでにない厳しい判断をせざるを得ない」として、上記の回答を行った。

JREユニオンは、現下の厳しい経営状況を踏まえ、これ以上の要求前進は困難と判断。健全な危機感を会社と共有し、「変革2027」の取り組みのレベルとスピードを上げ、「業務改革」「働き方改革」「職場改革」の3つの改革を共に推し進めていく決意を述べた上で、席上妥結した。